

METAL & WOOD RACK

メタル&ウッドラック MK-C85N
コーナー連結シェルフ5段取扱説明書

保存版

C85N130142

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。組み立ての前に「注意事項」をよくお読みいただき、正しくお使いください。事故防止など安全のために、注意事項は必ずお守りください。お読みになられたあとは、必ず大切に保管してください。

組立上の注意

- 組み立ては平らな床の上で、床が傷つかないように段ボールや毛布等を敷いて行ってください。
- 組み立ての際は指などを挟まないように十分に注意してください。
- お子様の手の届く所に小さな部品を放置しないでください。
- 本製品はパーツを叩いて固定するため、叩いた面や連結部分の塗装がはがれる場合がございます。あらかじめご了承ください。

使用上の注意

- 耐荷重を超えて物を置かないでください。変形や破損する恐れがあります。
- ブラケットとボードはすべて使用してください。ブラケットとボードを抜いてしまうと安定性能、耐荷重性能が著しく落ちます。
- 転倒や破損の危険があるため、不安定な場所や段差のある場所には設置しないでください。
- 湿気や高温多湿の場所には設置しないでください。
- 変色や変形の原因となるため、棚板の上には濡れたものを置かないでください。
- 転倒の原因となるため、本体によりかかったり登ったりしないでください。
- じゅうたんやクッションフロアーなど柔らかい床面で使用する場合、長期間の使用により設置面がへこむ場合があるので当て板を使用しての設置をおすすめします。
- 電化製品を設置する際は、設置する電化製品の取扱説明書に従い正しく設置してください。発熱や発火の原因となります。また設置の際は平らになるようにご注意ください。
- 天災などの不可抗力や不当な修理改造、誤った使用方法に起因する破損や中古品での購入による損害は補償いたしかねます。
- 用途以外での使用はしないでください。

保管・点検上の注意

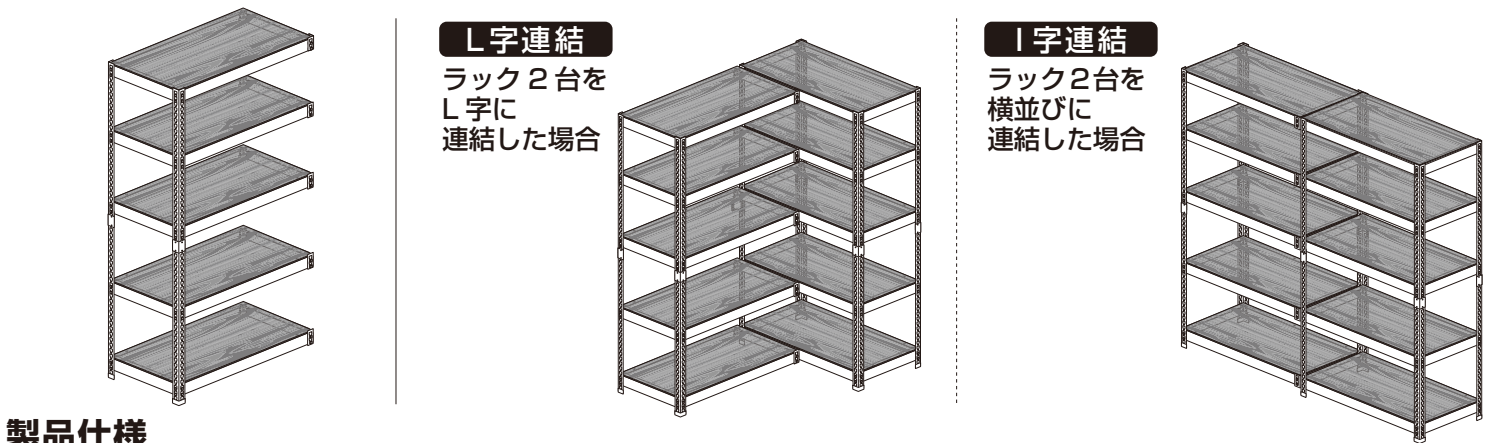
- 使用中に変形や破損が生じた場合はただちに使用を中止してください。
- 変色や塗装のはがれにつながりますので、ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの製品・薬剤は使用しないでください。
- お客様による修理および改造はしないでください。

商品のお問い合わせ・アフターサービスは、
お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

店名：購入店名メモ欄

購入日：年 月 日

完成図



製品仕様

品名	MK-C85N
材質	支柱・ブラケット：スチール（粉体塗装） 脚カバー：ポリプロピレン ボード：合成樹脂化粧繊維板（塩化ビニール）
サイズ	W81×D41×H180(cm)（完成時） ※連結箇所は0.5cm程サイズアップします。
重量	約 17.9kg
耐荷重	ボード 1枚当たり：50kg（総耐荷重：250kg）
製造国	韓国

お手入れ方法

乾いた布でふいてください。汚れがひどい場合は水拭きをした後、乾いた布でからぶきをしてください。

■販売元 株式会社ドリームウェア
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-11-6
☎0120-133-888 受付時間:平日10:00～18:00(土日・祝日を除く)
<https://www.dreamware.jp/>

部品リスト すべてのパーツがそろっているか必ずご確認ください

ジョイント金具 ×2 本

脚カバー ×2 個

ブラケット(長) ×10 本

ブラケット(短) ×10 本

支柱 ×4 本

L 字連結金具(左用) ×5 個

L 字連結金具(右用) ×5 個

リバーシブルボード ×5 枚

毛布やダンボール
床の保護のため

軍手

ハンマー

脚立や踏み台
最上段ブラケットの
組み立てなどに必要
に応じて準備くだ
さい。

組み立て前の
注意事項

- ・本製品はハンマーでフレームをたたき圧入させて組み立てます。床を保護せず組み立てると思わぬ傷が生じる恐れがありますので必ず床面を保護してから作業してください。
- ・組み立て時音がでますので、夜間の組み立ては近隣に配慮して行ってください。

❗ MK-C85Nは本シリーズの高さ180cmの5段シェルフ(本体)に連結して使用します。高さの違うシリーズ商品には連結できません。

❗ 本シリーズの本体の取扱い説明書を参照の上、下図の状態まで組立てください。

取付元となるラック(本体)を
右図の状態まで組み立てます。
(ボードは外しておきます。)

ご使用中のラックに連結する場合は、
棚上のモノを全て降ろして、
ボードを外してください。

MK-C85Nの棚の位置(高さ)は
取付元となるラック(本体)棚位置
と同じ位置にしか取り付けられま
せん。

⚠️ **ブラケットの取り付け方向について**

本商品は、ブラケットの棚受け部にL字連結金具をひっかけるため、
ブラケットは棚受け部を上に向けて設置してください。
棚受け部を下に向けて設置はできません。

○

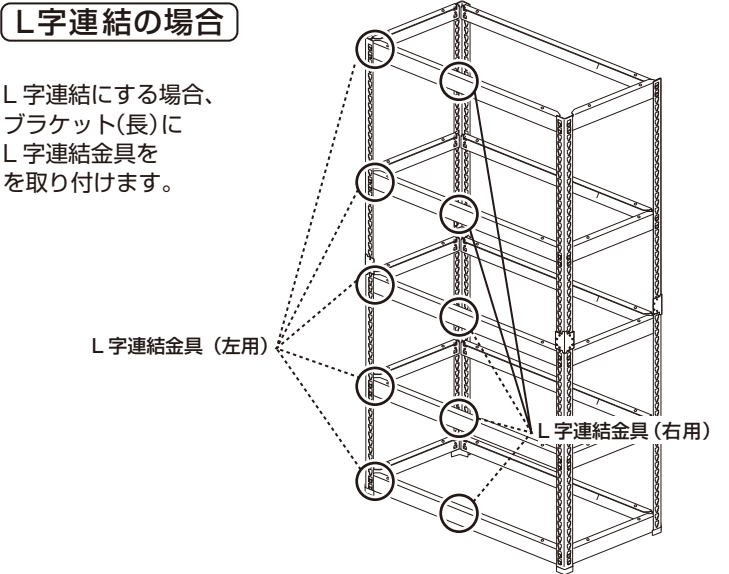
棚受け部

×

L 字連結金具の取り付け位置

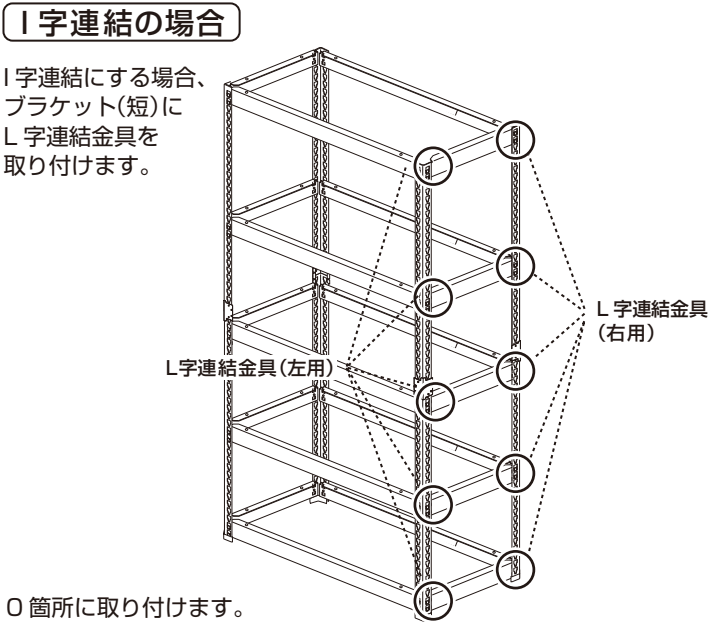
L字連結の場合

L 字連結にする場合、
ブラケット(長)に
L 字連結金具を
を取り付けます。



I字連結の場合

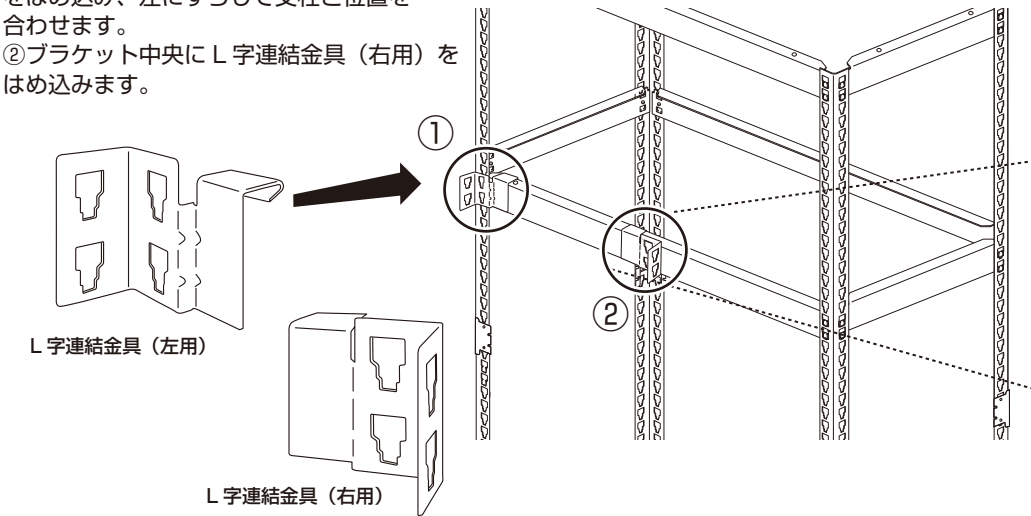
I 字連結にする場合、
ブラケット(短)に
L 字連結金具を
取り付けます。



下記のL 字連結金具の取り付け方を参照して、こちらの10箇所に取り付けます。

本体にL 字連結金具を取り付ける

- ①ブラケットの支柱の近くにL 字連結金具（左用）をはめ込み、左にずらして支柱と位置を合わせます。
- ②ブラケット中央にL 字連結金具（右用）をはめ込みます。



L 字連結金具取り付け方

ブラケットの棚受け部（ツメ）にひっかけます。

ブラケットの棚受け部

L字連結金具にブラケット（短）を取り付ける

L字連結金具にブラケット（短）を取り付けます。

5 段すべてにブラケット（短）を取り付けます。

支柱を組み立てる

①支柱 2 本に脚力バーをはめこみます。

②①の支柱 2 本にブラケット（短）を取り付けます。

支柱の裏側に
ブラケットを
取り付けます。

矢印の位置を
均等に叩く

取り付けしたブラケットの
両端をハンマーで均等に
叩きます。

③②で組み立てた支柱と本体の L 字連結金具に
ブラケット（長）を取り付けます。

矢印の位置を
均等に叩く

穴の向きに注意

支柱の穴は図のように狭い方が下となります。上下逆に取り付けてしまうと他の
パーツが取り付けられなくなりますので
ご注意ください。
※上下を間違って取り付けしまった場合、
本体の取扱説明書内「分解の方法」
をご参照ください。

広い 上
狭い 下

②①の支柱 2 本にブラケット（短）を取り付けます。

支柱の裏側に
ブラケットを
取り付けます。

矢印の位置を
均等に叩く

取り付けしたブラケットの
両端をハンマーで均等に
叩きます。

③②で組み立てた支柱と本体の L 字連結金具に
ブラケット（長）を取り付けます。

矢印の位置を
均等に叩く

下段の支柱先端にジョイント金具を取り付けます。

ジョイント金具の先端に残りの支柱を取り付けます。

叩く

ジョイント金具が
突き当たるまで叩く

穴の向きに注意！

内側から見たとき、
2本の支柱の間が
5mm 程度になる
までしっかりと差し
込んでください。

この工程はふたりでの
作業をおすすめします。

一人が両手で上下の支柱を支え、一人が支柱
先端をハンマーで叩くと安全に作業できます。

注意

支柱先端部分が服などに
引っかからないよう注意
ください。

上段を取り付ける

一番上の支柱穴（2つ）に
①ブラケット（短）
②ブラケット（長）の順で取り付けます。

必要に応じて脚立
や踏み台をご用意
ください。

中段を取り付ける

中段の L 字連結金具の高さに合わせて
支柱穴（2つ）に
①ブラケット（短）
②ブラケット（長）の順で取り付けます。

3 段つくる

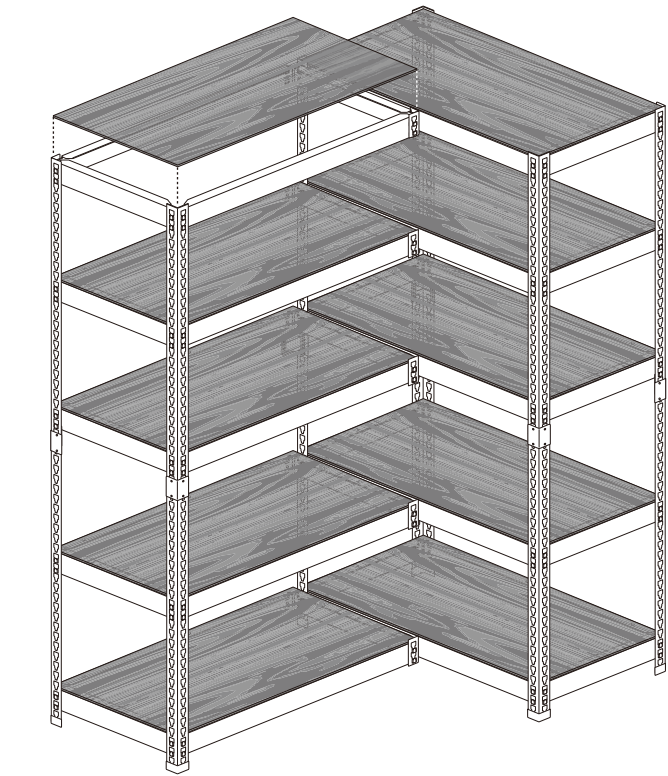
ポイント

ハンマーでブラケットを叩いているうちに、先に取り付けた他のブラ
ケットがゆるむことがあります。ブラケットを全て取り付け終わったら
今一度各ブラケットがしっかりと取り付けられているかを確認してください。

ボードを取り付ける

各段の上からボードをのせ、四隅を押し込みしっかりととはめこみます。最後に全体の歪み・がたつきがないかを確認して完成です。

L字連結



ボードがはまりにくい場合は、四隅を均等に少し
ずつ押し込んでください。板の中央部を強く叩く
と棚板が割れる恐れがあります。

I字連結



リバーシブルボードについて

ダークブラウン

ナチュラル

ボードはダークブラウンとナチュラル
のリバーシブルとなっていますので、
インテリアや好みに合わせてお使い
ください。

転倒対策用ネジ穴について

壁面

ネジ
（別売り）

支柱にある穴は転倒対策のねじ止め
用としてご使用いただけます。
ご家庭の壁面素材に合わせたネジで
直接ねじ止めしてください。
（ネジは別途ご準備ください）